

令和8年度  
千葉大学大学院教育学研究科  
一般選抜学力検査問題

学校教育学専攻  
言語・社会系  
国語教育問題群

選 択 科 目		
共通問題	国語教育基礎	1 ページ～2 ページ
専門領域問題 1	国語科教育	3 ページ
専門領域問題 2	国語学	4 ページ～5 ページ
専門領域問題 3	国文学	6 ページ～7 ページ
専門領域問題 4	書写書道	8 ページ

【 注 意 事 項 】

1. 「解答始め」の合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. この冊子は、表紙を除いて8ページです。選択科目が印刷されています。
3. 試験時間は、10:00～12:00です。
4. 解答用紙は10枚です。すべての解答用紙の所定欄に受験番号を必ず記入すること。記入漏れの解答用紙は採点できないことがあります。
5. 共通問題は、受験生すべてが解答すること。
6. 専門領域問題群の選択は、専門領域問題1(3ページ)から専門領域問題4(8ページ)より1問を選択し、所定の解答用紙に解答すること。
7. 解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
8. 問題冊子は、持ち帰ることができます。

学校教育学専攻 言語・社会系 国語教育問題群

選択科目 共通問題 (国語教育基礎)

問題1 次の文章は、Ken Hyland, *Teaching and Researching Writing* (2022) の一節である。ここでは「電子技術が書くことに与える影響 (Effects of Electronic Technologies on Writing)」が箇条書きで項目立てて説明されている。読んで日本語に訳しなさい。(20点)

著作権保護の観点から、公表していません

(出典 : Ken Hyland, *Teaching and Researching Writing*. New York: Routledge, 2022.)

学校教育学専攻 言語・社会系 国語教育問題群

選択科目 共通問題（国語教育基礎）

問題2 問題1の文章中に示されている「電子技術が書くことに与える影響」を考慮するならば、これからの国語科における書くことの指導では、どのようなことを行うことが有効であると考えるか。文章中の項目の内容を一つ以上取り上げ、指導にあたっての具体的な手立て・方法について自分の考えをまとめて述べなさい。(60点)

学校教育学専攻 言語・社会系 国語教育問題群

## 選択科目 専門領域問題1 (国語科教育)

問題1 次の①～⑤より三つを選択し、国語教育の観点から解説しなさい。選択した番号を〔 〕中に記してから答えなさい。(45点)

- ① 演劇                      ② 文集                      ③ クリティカル・リーディング  
④ 言語環境                ⑤ 国際バカロレア

問題2 令和3年1月に中央教育審議会によって出された『教育課程部会における審議のまとめ』では、今後の教育課程の在り方については、学習指導要領において示された資質・能力の育成を着実に進めることが重要であり、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく育成する「個別最適な学び」と、子供たちの多様な個性を最大限に生かす「協働的な学び」の一体的な充実が図られることが求められている。これを踏まえ、国語科教育において「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図ることの意義についてあなたの考えを述べなさい。また、その考えに基づいて具体的な単元を構想し、その概要を示しなさい。ただし、学校種、学年、時間数などは自由に設定してよい。単元展開の形は、一時期にまとめて行う形でもよいし、少しずつ長期間にわたって継続する形でもよい。(75点)

学校教育学専攻 言語・社会系 国語教育問題群

選択科目 専門領域問題2 (国語学)

問題1 次の文章[1][2]のそれぞれについて、日本語学の用語を用いて内容を解説しなさい。(80点)

問題2 現行の国語科学習指導要領に示されている「[知識及び技能] (1)言葉の特徴や使い方に関する事項」の学習のために[1][2]のいずれかを教材化するとしたら、どちらの文章がより適しているか。教材案を示し、自分の考えを述べなさい。なお、学校種や学年などは自由に設定してよい。また、文章の一部を取り上げる形でもよい。(40点)

[1]

著作権保護の観点から、公表していません

(穂村弘『はじめての短歌』による)

学校教育学専攻 言語・社会系 国語教育問題群

選択科目 専門領域問題2 (国語学)

[2]

著作権保護の観点から、公表していません

(穂村弘『はじめての短歌』による)

学校教育学専攻 言語・社会系 国語教育問題群

選択科目 専門領域問題3 (国文学)

問題一 合同詩集『抒情詩』に所収されている【A】と【B】を読み、後の設問に答えなさい。(六〇点)  
設問一 次の①～⑤を漢字で埋めなさい。

当時、『国民之友』や『国民新聞』を発刊していた①から、宮崎湖処子の編輯で明治三〇年四月に刊行された合同詩集に『抒情詩』がある。後に、『遠野物語』を上梓した②や『蒲団』により自然主義の代表的な作家となった③なども参加した。【A】と【B】を記した④は、ワーズワースやツルゲーネフの諸作に影響を受けて、自然の美しさを写実的に描いた『⑤』を著した。

設問二 【A】は【B】の詩篇が収められた章に掲げられた「序」の一部である。傍線部「今や予は必ずしも欧詩を羨まず」ということばは、日本の新体詩がどのような点に到達したことを示しているか。へ抒情詩 叙事詩 新体詩 へのキーワードを全て用いながら具体的に説明しなさい。

設問三 【B】の詩篇「山林に自由存す」の傍線部「山林の児」が意味するものについて、【A】の内容を参考にしつつ、詩篇の表現を用いて説明しなさい。

【A】

著作権保護の観点から公表していません

【B】

学校教育学専攻 言語・社会系 国語教育問題群

選択科目 専門領域問題3 (国文学)

問題二 AとBを読んで、後の設問に答えなさい。(六〇点)

A うれしきもの。まだ見ぬ物語の一を見て、いみじうゆかしとのみ思ふが、のこり見出でたる。さて、心おとりするやうもありかし。

B あづま路の道のはてよりも、なほ奥つ方に生ひ出でたる人、いかばかりかはあやしかりけむを、いかに思ひはじめけることにか、世の中に物語といふものあんなるを、いかで見ばやと思ひつつ、つれづれなるひるま、宵居などに、姉、継母などやうの人々の、その物語、かの物語、光源氏のあるやうなど、ところどころ語るを聞くに、いとどゆかしさまされど、わが思ふままに、そらにいかでおぼえ語らむ。

【注】〇一を見て〓一巻目を読んで。〇あづま路の道のはて〓常陸国のこと。

〇宵居〓夕方の団らんのひととき。

設問一 Aは『枕草子』一節である。どのようなことを述べているのか、わかりやすく説明しなさい。

設問二 次の文章はBについて解説したものである。空欄①～④にあてはまる語句を漢字で記しなさい。

Bは平安時代の(①)文学の一つである(②)の冒頭部分である。筆者である(③)は、父が国司として赴任していた(④)国で少女時代を過ごしたが、周囲の女性たちから物語の話聞いて憧れを抱いていた。

設問三 AとBから、平安時代に生きた貴族女性たちの物語享受の様相について読み取れることを、わかりやすく記しなさい。

学校教育学専攻 言語・社会系 国語教育問題群

## 選択科目 専門領域問題4 (書写書道)

- 問題1 漢字テストで、中学校第1学年の生徒が「特」という漢字の三画目の終筆をはねて書いていた場合、採点にあたり、○と×のどちらを付けるか答えなさい。また、そのように採点した理由を、「字体」「字形」の用語を用いて説明しなさい。(50点)
- 問題2 「点画の方向を理解して書こう」という学習目標で、小学校第2学年の書写の授業を構想し、1単位時間(45分)の学習指導過程を記しなさい。(70点)

令和8年度 千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査解答用紙

言語・社会系 国語教育問題群

選択科目合計得点

選択科目
共通問題

受験番号	E3M -
------	-------

共通問題 合計得点	
--------------	--

問題 1
------

得点	
----	--

--

言語・社会系 国語教育問題群

選択科目
共通問題

受験番号	E3M -
------	-------

問題 2
------

得点	
----	--

--

令和8年度 千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査解答用紙

言語・社会系 国語教育問題群

専門領域問題1 (国語科教育)

選択科目
専門領域問題1

受験番号	E3M -
------	-------

専門領域問題 合計得点	
----------------	--

問題 1
------

得点	
----	--

[ ]
[ ]
[ ]

令和8年度 千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査解答用紙

言語・社会系 国語教育問題群

専門領域問題1 (国語科教育)

選択科目

専門領域問題1

受験番号 E3M -

問題 2

得点

--

令和8年度 千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査解答用紙

言語・社会系 国語教育問題群

専門領域問題2 ( 国語学 )

選択科目

専門領域問題2

受験番号 E3M -

専門領域問題  
合計得点

問題 1

得点

令和8年度 千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査解答用紙

言語・社会系 国語教育問題群

専門領域問題2 ( 国語学 )

選択科目

専門領域問題2

受験番号 E3M -

問題 2

得点

言語・社会系 国語教育問題群

専門領域問題 3 (国文学)

選択科目

専門領域問題 3

受験番号 E3M -

専門領域問題  
合計得点

問題 一

得点

設問三

設問二

設問一

④

①

⑤

②

③

言語・社会系 国語教育問題群

専門領域問題 3 (国文学)

選択科目  
専門領域問題 3

受験番号 E3M -

問題 二

得点

設問三

設問二

①

②

③

④

設問一

令和8年度 千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査解答用紙

言語・社会系 国語教育問題群

専門領域問題4 (書写書道)

選択科目

専門領域問題4

受験番号 E3M -

専門領域問題  
合計得点

問題 1

得点

--

令和8年度 千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査解答用紙

言語・社会系 国語教育問題群

専門領域問題4 (書写書道)

選択科目  
専門領域問題4

受験番号 E3M -

問題 2

得点

--